

A④ 日本のURAコミュニティへの貢献

本補助事業による研究力強化の取組の進捗状況、成果等の情報発信や情報提供・提言等を行うことにより、日本のURAコミュニティの発展に貢献する。

1) ホームページやメールマガジン等による情報発信

URAならではの視点による情報発信により、研究推進・支援等に関する専門知識や技能の共有を図る。またURA(特に大阪大学URA)に関する理解促進を図る。

2) 研究力強化に関する情報提供や提言

URAの団体であるリサーチ・アドミニストレーター協議会の運営や年次大会における事例紹介、研究大学コンソーシアムにおける情報提供・提言等により、URAコミュニティの発展に貢献する。

The screenshot displays the URA MAIL MAGAZINE website interface. It features a navigation bar with 'URA MAIL MAGAZINE' and 'URA' logos. Below the navigation, there are several article thumbnails and sections:

- vol.62 (2019年7月発行)**: 「The Path Towards Developing Global Research」特集. 1. Supporting University Staff from Abroad - Perspectives from Denmark and Finland. 2. 外国人研究サポーターという仕事. 3. 国際的共創により競争力を高めるために. 4. グローバルアレンジャーネットワークの創設による新着研究の国際展開と世界的課題への挑戦と国際社会へのインパクトを発信して.
- vol.61 (2019年5月発行)**: 「研究支援情報エクスプローラ2019」特集. 1. (国内向け) 大阪大学の研究支援情報もウェブ上で効率的に調べられるための約3つの方法. 2. 【私見】URAコミュニティの歩き方2019.
- vol.60 (2019年3月発行)**: 日本発の破壊的イノベーション創出を目指して「ムーンショット型研究開発制度」が開始します. 1. 日本発の破壊的イノベーション創出を目指して「ムーンショット型研究開発制度」が開始します. 2. シンポジウム開催報告「オープンイノベーションにおける人文系・社会科学系研究の役割とイノベーション・リーダー・アドミニストレーターのCo-Creationを考える」. 3. 大阪大学経営企画オフィスに新しいメンバー「セージン アンソニー・リチャード・アドミニストレーター」が着任しました. 4. URAによる新任教員研修プログラムの実施報告. 5. 外国人にとってキャリア形成の課題を解決するためのURAが出来ることは.
- vol.59 (2019年1月発行)**: 大阪大学とあそぼう. 1. イベントをどう日常につなげるか」特集. 1. 「大阪大学お祭りEXPOCITY 大阪大学とあそぼう」開催報告. 2. 第3回大阪大学中部地区研究交流会レポート. 3. 北米がより「在米大規模研究会2018」参加報告. 4. RA協議会主催式典式セッション(URA組員向け個人対面型) 講演録を公開しました. 5. 公開セミナー「研究不正の防止と研究不正の根絶」を開催しました.
- vol.58 (2018年11月発行)**: 「役に立つ大学とはどういうことか」. 1. 国際学術会議セミナー「役に立つ大学とはどういうことか?」講演録を公開しました. 2. 「私見」アートとこれからの大学を考える. 3. RA協議会 第4回年次大会参加報告 一職員研修として参加した参加報告の申しもたえて. 4. 学術研究大学コンソーシアムシステム(URA組員向け個人対面型) 講演録を公開しました. 5. 北米向けに研究支援情報エクスプローラ Internationalの2018年度版を公開.

The screenshot shows a poster for a research symposium. The title is "WPI拠点における基礎研究を支える新しい産学共創と学内への展開". The poster contains detailed text about the symposium's theme, objectives, and participating institutions. It lists several key points and provides contact information for the organizing committee.

研究大学コンソーシアムシンポジウム(第2回)におけるポスター発表



リサーチ・アドミニストレーター協議会(第4回年次大会)における大阪大学共同企画のセッション

- ### 主な活動例
- ・ リサーチ・アドミニストレーター協議会の運営支援、年次大会におけるセッション企画や事例紹介
 - ・ 研究大学コンソーシアムシンポジウムにおける事例紹介
 - ・ 海外URA組織の年次大会におけるセッション企画や事例紹介

本補助事業のホームページ(<http://www.ura.osaka-u.ac.jp/researchuniversity/>)やメールマガジンにおける活動紹介